

コロナ禍でも

敬老の日の翌日、台風14号の影響で大雨が降る中、3連休を過ごした子どもたちが登校してきました。ちょうど登校の時間帯に大雨が降ってしまい、かさをさしていても濡れてしまうほどでしたが、登校班ごとに並んで歩いてきて大変立派でした。ほぼ登校が終わったころに小降りになり、かさもいらなくらいになって、なんとタイミングが良くないことでした。

横浜市では朝7時に暴風警報が出ると臨時休校の扱いとなりますが、この日は出ていなかったため通常通り授業を行いました。台風14号の影響がニュースなどで報じられており、被害が出ている地域もあって心が痛みます。お子さんの登校にあたり、心配に思われたご家庭もあったことと思います。学校へと送り出すことにご協力くださり、誠にありがとうございました。

大雨の中でも、ほほえみ学援隊の方は登校見守りを行ってくださっていました。

また夏休み中、花ボランティアの方々が暑い中草花に水やりを行ってくださっていました。休み明け、花壇は生き生きしています。

9月6日(火)郷土資料館ボランティアの方々が、中秋の名月に合わせて月見の飾りつけをしてくださいました。同じ日に第2回の読み聞かせが行われ、読み聞かせボランティアの方々が各教室で本を読んでくださいました。



9月7日(水)から、3年生の希望者を対象にした放課後学習支援「かまてら」が始まりました。

図書館ボランティアの方々は、毎週火曜日に図書館で活動を行ってくださっています。

9月の最後の週、「小さな音楽会」の演奏会が行われる予定です。

コロナウィルスの心配がまだまだある中ですが、感染予防に配慮してボランティアの方々が活動を行ってくださっています。多くの皆様のご支援ご協力により、釜利谷小学校の活動が安全・安心、豊かで充実したものになっています。誠にありがたいことです。